



光のアートで“おもてなし”
「コウノトリの郷づくり推進会」と国富小学生らが田んぼにLEDライトでコウノトリを描く(北川区・9月23日)

地元流通の拡大に向け試食会を開催

酒かす入りの餌で養殖した「小浜よっぱらいサバ」を市内飲食業者が試食(食文化館・10月12日)



五穀豊穡を願う勇壮演舞
若狭彦神社・姫神社の例祭「遠敷祭」で大太鼓や神楽などが地区内を巡行(遠敷・10月7日)



福井しあわせ元気国体スポチャン競技を体験
市内の小学生や福祉施設利用者が約50人がスポーツチャンバラ『交流の部』に参加(市民体育館・9月16日)



さらなる長寿と健康をお祝い
宇野君子さんら本年度中に100歳を迎える市内4人の高齢者宅を市長が訪問(大戸・9月21日)



思い出胸に未来へいざ「出港」
児童66人が校舎を船に見立て、互いの似顔絵を描いた旗を掲げ記念撮影(松永小学校・10月13日)



「山の学習」で木に触れ自然に親しむ
遠敷小学校5年生の児童31人が里山の木を伐採し見晴らしスポットや活動広場を整備(市場・9月28日)



伝統の出し物が競演
小浜地区伝統の秋祭り「放生祭」で各区の出し物が「まちの駅」前に集結(白鬚・9月16日)



探検家から情報探索学ぶ
八百比丘尼伝説を研究する「聖なるWAKASA」が探検家・高橋大輔さんを招き勉強会を開催(白鬚・9月29日)

正座でお茶会 日本の文化を体験

年長組の園児8人が年間通して行われるお茶の稽古で礼儀作法などを学ぶ(加斗保育園・10月10日)



日本の食文化の大きな転換期を紹介

開館15周年を記念して、企画展「幕末・明治の食文化」を来年3月12日まで開催(食文化館・9月14日)



日本古来の建物と遊びを味わう

市かるた協会「沖の石」が町家を改装した宿泊施設でかるたの体験会「町家で百人一首」を開催(大宮・9月22日)

